2015年9月期 第3四半期決算説明資料

株式会社イグニス

2015年8月13日

Ⅰ.2015年9月期 第3四半期の実績

2015年9月期 第3四半期の総括

IGNIS

(単位:百万円)

	2015年9月期	2014年9月期			
	3Q会計期間	3Q会計期間	前年同期比	差額	
売上高	613	522	17.4%	91	
無料ネイティブアプリ	150	364	△58.7%	△214	
全巻無料型ハイブリッドアプリ	2	46	△94.1%	△43	
ネイティブソーシャルゲーム	459	111	312.7%	348	
営業利益	△70	219	-	△290	
営業利益率	-	42.1%		_	
経常利益	△122	214	-	△336	
経常利益率	-	41.0%		-	
当期純利益	△132	118	-	△250	
純利益率	-	22.6%			

- ネイティブソーシャルゲームの「ぼくとドラゴン」及び、無料ネイティブアプリの「breaker:ブロック崩し」の売上が順調に推移
- 「ぼくとドラゴン」と「breaker:ブロック崩し」両タイトルの課金売上に対するプラットフォーム手数料及び「ぼくとドラゴン」のプロモーションコストが大きく増加し、営業利益は黒字転換に及ばず



ぼくとドラゴン



breaker:ブロック崩し

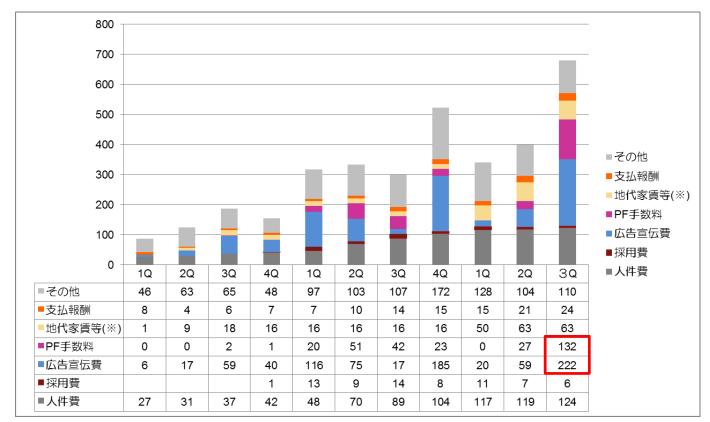
当第3四半期より、「ぼくとドラゴン」が収益貢献しているものの、上半期の赤字の吸収には及ばず、前年同期比で減収、減益となりました。

	2015年9月期	2014年9月期			
	3Q累計	3Q累計 ·	前年同期比	差額	
売上高	1,120	1,310	∆14.5%	∆190	
無料ネイティブアプリ	542	826	∆34.4%	∆283	
全巻無料型ハイブリッドアプリ	34	240	∆85.9%	△206	
ネイティブソーシャルゲーム	543	242	+123.9%	300	
営業利益	∆313	350	∆189.4%	△663	
営業利益率	-	26.8%	1	-	
経常利益	∆395	344	∆214.8%	△740	
経常利益率	-	26.3%	-	_	
当期純利益	∆443	191	∆331.9%	△634	
純利益率	-	14.6%	-	-	

KPI	2015年9月期 3Q累計	2014年9月期 3Q累計	増減
期中のリリースタイトル数(*)	39	42	Δ3
無料ネイティブアプリ	34	35	Δ1
全巻無料型ハイブリッドアプリ	4	7	Δ3
ネイティブソーシャルゲーム	1	0	1

主に「ぼくとドラゴン」のプラットフォーム手数料、及びプロモーションコストの増加により、全体コストが増加しました。

(単位:百万円)



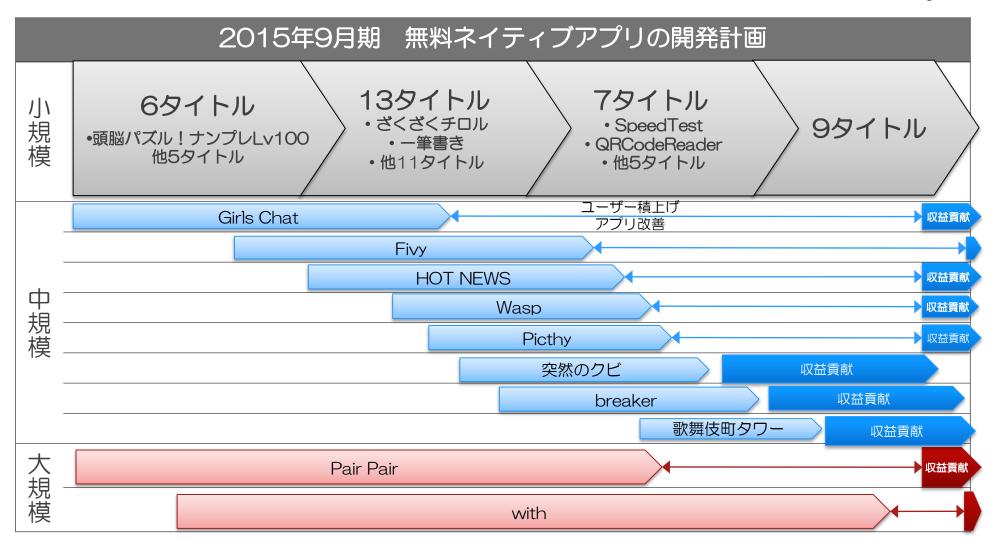
2013年9月期

2014年9月期 2015年9月期

無料ネイティブアプリの開発状況

IGNIS

中規模アプリ、大規模アプリのユーザー数拡大に向けて、鋭意準備中。

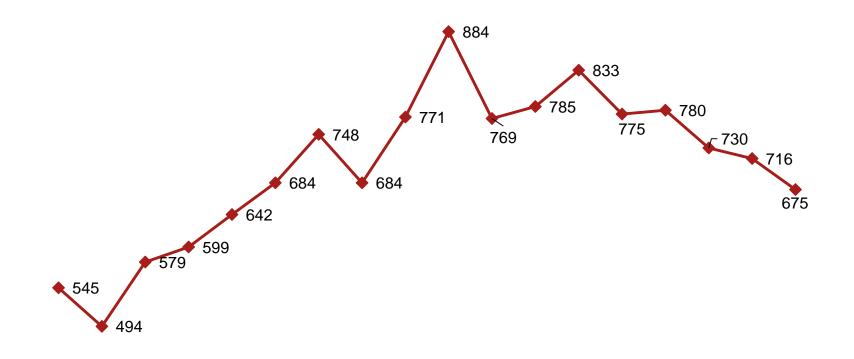


*小規模アプリ:概ね1ヶ月未満で開発、中規模アプリ:概ね1ヶ月超3ヶ月未満で開発、大規模アプリ:概ね3ヶ月超で開発

ユーザー積上げ型アプリへの転換期のため、MAU(※)は漸減傾向にあるものの、依然高水準をキープしています。

無料ネイティブアプリのMAU推移

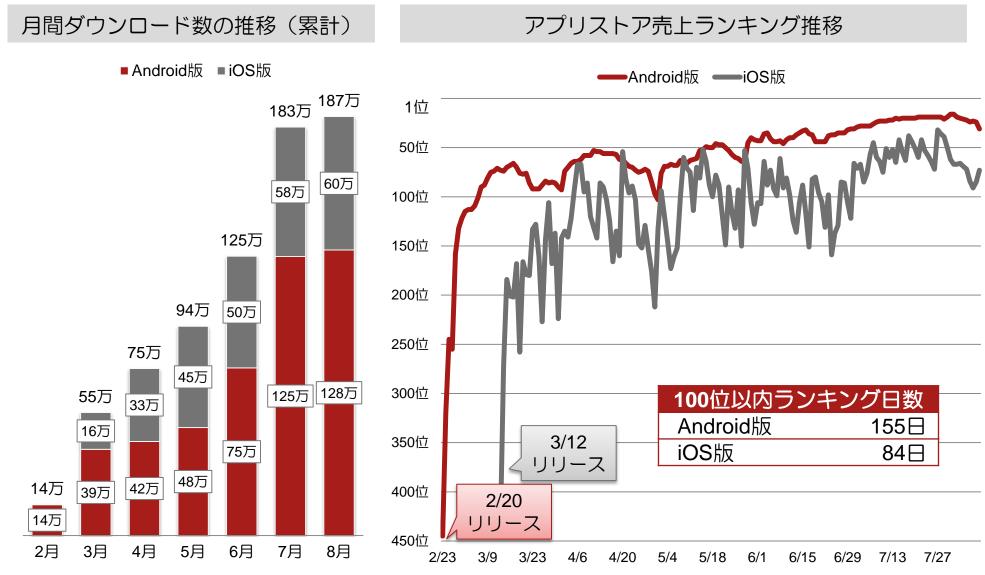
(単位:万MAU)



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 6月 2014年 2015年

ぼくとドラゴン DLと売上ランキングの推移

IGNIS



※2015年8月9日時点

※ダウンロード数集計には、四捨五入による若干の計算上の差異があることをご了承ください

通期予想の連結売上高については、「ぼくとドラゴン」が好調であることから、上方修正いたしました。

今後さらなる収益拡大を実現するため、プロモーションや開発体制 の強化に伴うコスト増など、来期に向けての投資を想定し、利益予 想は据え置きといたしました。

(単位:百万円)

	2015年9月期			通期予想			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	累計実績	前回発表	修正予想	対修正予想 進捗率
連結売上高	243	263	613	1,120	1,700	2,000	56.0%
連結営業利益	Δ 101	Δ 140	△ 70	∆ 313	△ 504	△ 504	-
連結経常利益	△ 117	△ 155	△ 122	△ 395	△ 553	△ 553	-
連結当期純利益	△ 89	△ 221	△ 132	△ 443	△ 582	△ 582	-

Ⅱ. 新たな成長に向けての戦略

新たな成長に向けて

IGNIS

「次のあたりまえ」となるような億単位のユーザーが使うプロダクトの開発を目指し、新たな挑戦のステージへ。



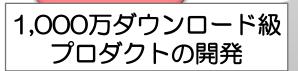












1億ダウンロード級プロダクトの開発



100万ダウンロード級 プロダクトの開発

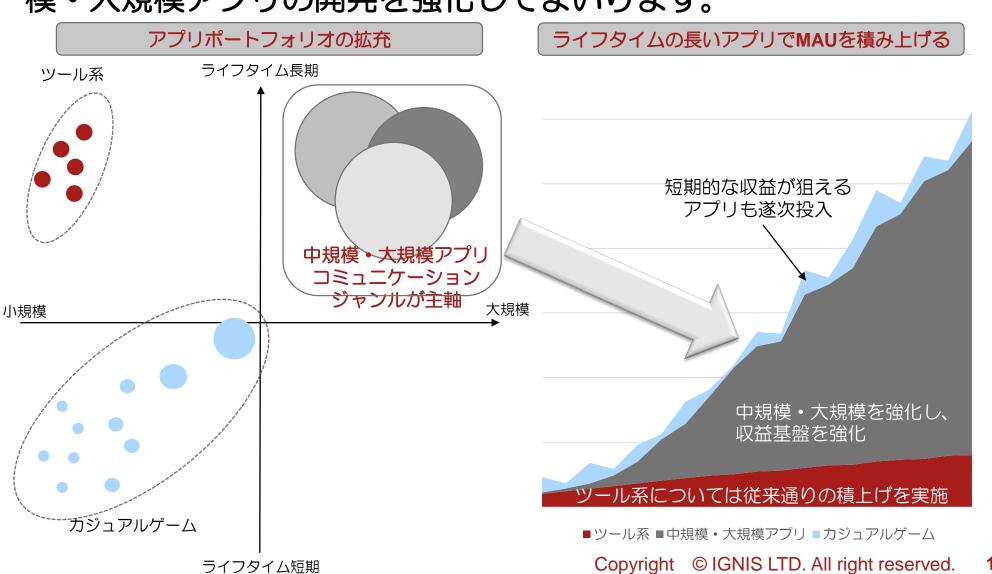
2012~2014年



今後の事業戦略① 無料ネイティブアプリ

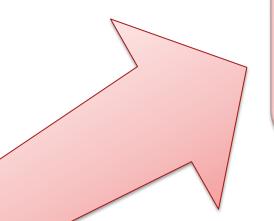
IGNIS

継続運用によりユーザー数を拡大し、収益基盤を強化すべく、中規模・大規模アプリの開発を強化してまいります。



引続き運用体制を強化し、さらなる成長を目指します!

「ぼくとドラゴン」のリリース 2015年2月20日 Android版 2015年3月12日 iOS版



次回作

前作で積み上げたノウハウ をベースに、**さらなる** ステップアップを実現

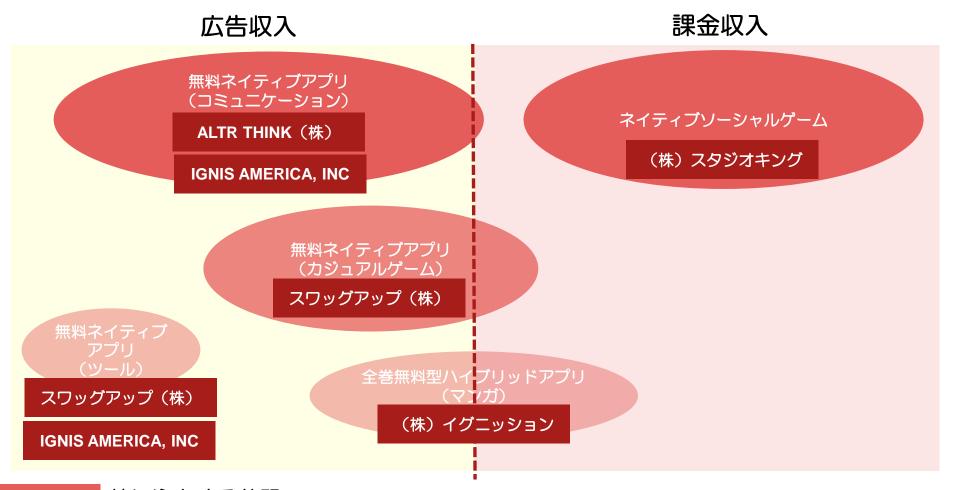


180万ダウンロード達成!

安定的な売上を確保!

イベントも好調!!

今後もユーザー満足度の高いアプリを提供すべく、利用率の高いジャンルを中心に、良質なアプリを提供してまいります。



Ⅲ. イグニスとは

当社は、主にスマートフォンを対象に、ユーザーニーズが高く、 かつ高品質なアプリケーションを提供している企業です。

社名 株式会社イグニス(英字表記名:IGNIS LTD.)

資本金 559,467,600円

設立 2010年5月31日

本社所在地 〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿1-19-19恵比寿ビジネスタワー12F

主な事業 ・ アプリ事業

スマートフォンアプリの企画・制作・運営・販売

ゲーム事業

スマートフォン向けソーシャルゲームの企画・制作・運営・販売

主要グループ会社 株式会社アイビー

IGNIS AMERICA, INC.

株式会社イグニッション

スワッグアップ株式会社

株式会社スタジオキング

ALTR THINK株式会社

経営理念

「世界にインパクトを与えなければ、気がすまない」

ミッション

「次のあたりまえを創る。何度でも」

何度でも"次のあたりまえ"を創ることで、世界にインパクトを与える。

そんな思いで、我々は2010年5月に株式会社イグニスを創業しました。

「イグニス」はラテン語で「火」を意味する言葉です。

「火」は古代より生きる上でなくてはならない四大元素のひとつとされていました。

火を囲うように人が集まり、コミュニケーションが生まれ、人類は進化を遂げました。

そして現代、火は人々の生活に溶け込み、「あたりまえ」の存在になりました。

我々は、次のあたりまえを創り続けることで世界を進化させたい。

高い志を持ち、仕事に燃える集合体でありたい。

そんな思いを社名にこめています。

プロデューサー・エンジニアとして最前線の現場力を有する経営陣

- >素早く的確な経営判断が可能
- ▶社員の最大パフォーマンスを引き出す評価の納得感を実現

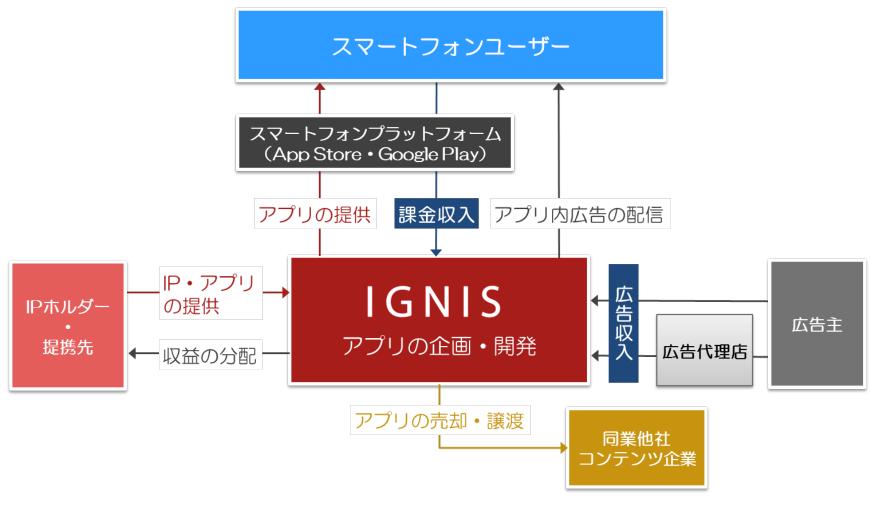


代表取締役社長 銭 錕 トッププロデューサー プロデューサーとしてヒットアプリを量産。 ツール系アプリの事業化、全巻無料型ハイブリッドアプリのビジネスモデル構築など、最前線で事業を牽引

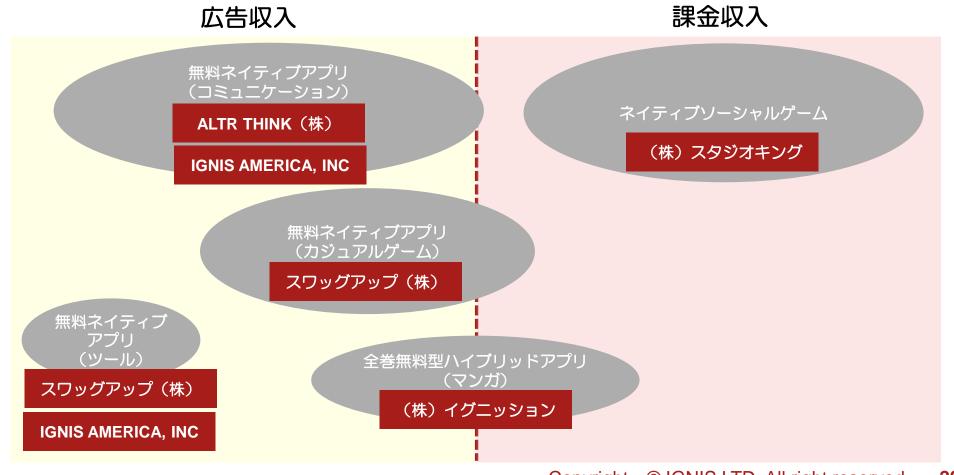


代表取締役CTO 鈴木 貴明 トップエンジニア フルネイティブアプリの多種多様な開発言語に精 通。ネイティブソーシャルゲーム事業を管掌。トップエンジニアの視点で経営判断、マネジメントを担う

アプリはApp Store、Google Playを通じてユーザーの皆様に供給。 アプリの広告収入と、課金収入が主な収益源です。



スマートフォン市場におけるユーザーニーズが高いジャンルをター ゲットとし、それぞれの部門を分社化することで、ユーザーの満足度 を高める質の高いサービスを提供しています。



ユーザーニーズに合わせたプロダクトリリース

IGNIS

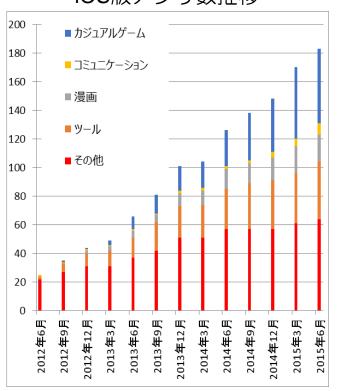
広告収入をメインとする無料ネイティブアプリを提供する一方で、課金収入 のネイティブソーシャルゲームも提供しています。

ユーザーニーズの高 いカジュアルゲーム やコミュニケーショ ンジャンルを強化中

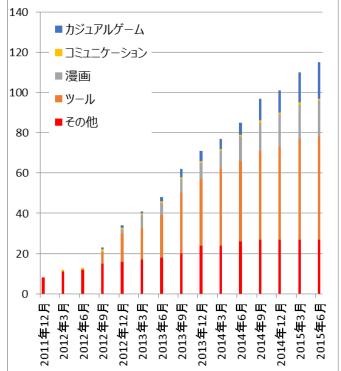
無料ネイティブアプリー -広告収入(一部課金)-

ネイティブソーシャルゲーム -課金収入-

iOS版アプリ数推移



Android版アプリ数推移

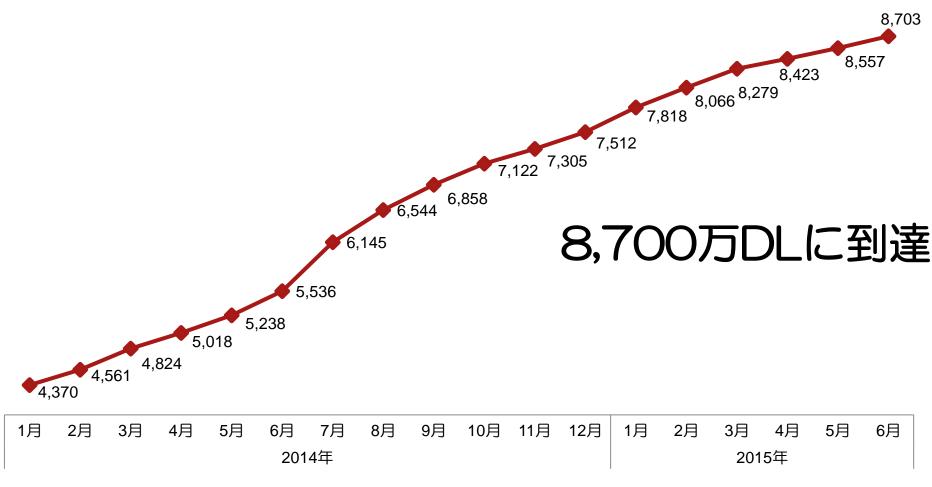




「ぼくとドラゴン」

2015年2月20日 Android版リリース 2015年3月12日 iOS版リリース 2015年6月25日 100万DL達成 イグニスグループが開発したアプリはユーザーの皆様からの支持を いただき、順調にダウンロード数を伸ばしています。

(単位:万ダウンロード)



- 小規模無料ネイティブアプリによる広告収入に加えて、ネイ ティブソーシャルゲームによる課金収入も収益の柱に成長。
- 広告収入は小規模アプリ中心から、中規模・大規模アプリの 開発を行うことで、新たなユーザー層の開拓とさらなる収益 の拡大を目指します。

(単位:百万円) 2,500 2,000 255 1,500 ■その他 ■広告 1,332 450 1.000 ■課金 547 500 851 21 564 461 179 0 23 平成24年9月期 平成25年9月期 平成26年9月期 平成27年9月期3Q

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは現在における見込、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。